

第101号

2024年6月発行

国臨協新潟地区会会報

発行者：梅戸克之（さいがた医療センター）

編集委員：竹田信邦（新潟病院） 森田千穂（西新潟中央病院） 中野翔（さいがた医療センター）

朱鷺と

もくじ

- ・ 転出者挨拶 2～3p
- ・ 転入者挨拶 4～6p
- ・ 新採用者挨拶 7p
- ・ 定年退職者挨拶 8～9p
- ・ 地区会交流会 10p
- ・ 今後の活動予定 11p



十日町市「美人林」



糸魚川市「親不知海岸高架橋」

転出者挨拶



NHO災害医療センター 臨床検査技師長 中島 亮

この度、4月1日付けで災害医療センターに配置換えとなりました中島です。新潟地区会の皆様には、3年間お世話になり大変ありがとうございました。

新潟病院赴任直後に会長を命じられましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、交流会は中止、定期総会はwebで行い、残念ながら会長としては地区会の皆様にお会いできなかったのが心残りであります。しかしながら川上前会長のもと、交流会ではボーリング大会、集合型での定期総会、研修会、そのあとに親睦会が行われ、地区会の皆様と会話も弾み交流ができたことが、とても良い思い出となりました。

はじめての単身赴任生活でしたが、病院近くに『たんぽぽ』という居酒屋さんがあり、店主とその奥様が、私の心の支えになってくれました。美味しい料理とお酒が、寂しさを忘れさせ、楽しさを倍増させてくれました。また、お店では、たくさんのサプライズを一緒に行っていただき、検査科の忘年会、送別会を開催できたことが、1番の楽しい思い出となりました。送別会では、店主より【いつきても料理1品、ドリンク1杯無料券】を頂いたので、今年中にはまた新潟へ訪れたいと考えています。

最後になりましたが、新潟地区会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、転出者の挨拶とさせていただきます。3年間ありがとうございました。



NHO村山医療センター 副臨床検査技師長 中村 良幸

この度、4月1日付でNHO村山医療センターに異動となりました中村良幸です。NHO西新潟中央病院在任中は、大変お世話になりました。私が新潟県に赴任したのは、2020年4月でした。タイミングとして新型コロナウイルス感染症拡大が始まった時期でした。地区会も対面式での活動を自粛されていました。しかし、昨年度からは対面式での開催も再開され、総会・懇親会では、地区会の皆様にお会いできたことは最後の良い思い出となりました。

NHO村山医療センターは、脊椎脊髄、膝関節、股関節、外傷に関する高度な医療を中心とした診療を行っています。最近のトピックスとしては、変形性関節症に対する再生医療の一つであるAPS療法（次世代PRP療法）を開始しました。APS（自己たんぱく質溶液）とは、PRP（多血小板血漿）をさらに遠心分離、加工することで、炎症を抑える抗炎症性サイトカインと軟骨を保護する成長因子を高濃度に抽出したものです。APS療法は、炎症の軽減や軟骨破壊の抑制の効果が期待されています。検査科においては、遠心分離による抽出作業を担当しており、APS療法の一役を担っています。

今回の異動で1都4県8施設目の勤務となりました。現在、新任地において、新しい環境への適応に苦労しながらも周りのスタッフに支えられながらがんばっております。

最後になりますが、新潟地区会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、異動の挨拶とさせていただきます。



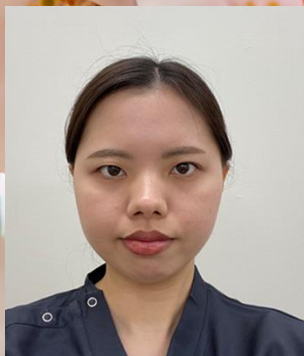
NHO東長野病院 副臨床検査技師長 太田 明宏

この度、4月1日付けで東長野病院に配置換えとなりました太田です。西新潟中央病院には2年間の短い期間ではございましたが、新潟地区会の皆様には大変お世話になり有難うございました。私は今回の異動が東京、群馬、東京、栃木、群馬、新潟、長野と7施設目になり、新潟県から引き続き長野県で2度目の単身赴任生活を経験しています。私の出身は長崎県ですが、今までに住んだ県の中で新潟県の食べ物(米・酒・魚)はもの凄く美味しくて、リーズナブルな価格でもあるため、週末になると食材をよく買い込んで、家に帰っていたことを覚えています。

新潟地区会では1年目に副会長を務めさせて頂きましたが、新型コロナウイルス感染の終息がみられないため地区交流会は中止、定期総会は書面議決となり皆様との交流の機会がなく残念な思いでありました。2年目は新型コロナウイルス感染症が5類となり、交流会を始め4年ぶりに集合型で総会・研修会・懇親会が行われ、会員の皆様と情報交換し親睦を深めることができ、有意義な時間を過ごすことができたことをとても嬉しく思います。

東長野病院は重症心身障害医療、地域医療、子どものこころ医療を三本柱として、広い視野に立った医療が特徴で、地域医療は近隣の病院で治療された急性期後の継続治療や、介護施設などからの紹介による高齢者医療を中心に行っています。小規模施設なので他部門のスタッフとは十分なコミュニケーションもとれ雰囲気も良い環境ですので、検査科として病院に貢献できるように精一杯努力して行きたいと思います。

最後に、新潟地区会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、異動の挨拶とさせていただきます。



国立がん研究センター東病院 宮平 来果

この度、4月1日付けで国立がん研究センター東病院に配置替えとなりました。新潟病院在職中の3年間は、新潟地区会の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、集合型の地区会活動が見送られる中、2023年度の総会が会員の皆様にお会いできた最初で最後でした。限られた時間でしたが、皆様と交流を深め、有意義に過ごすことができたと思います。

新潟県には縁もゆかりもありませんでしたが、ぎおん柏崎まつりの大花火大会をはじめ、長岡まつりの大花火大会や弥彦神社、寺泊、清津狭、さらに国道が通れなくなるほどの大雪を堪能することができました。

異動先の国立がん研究センター東病院は、427床のがん医療および研究の基幹病院です。臨床検査部はISO15189と米国病理医協会(CAP)の認定を取得しており、スタッフは約80名で業務に取り組んでいます。細菌検査室に配属となり、現在はグラム染色と鏡検を独り立ちできるよう勉強しています。また、6月からは当直業務も始まるためトレーニングしています。これからも精進して参ります。

最後になりますが、新潟地区会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、異動の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

転入者挨拶



NH0さいがた医療センター 臨床検査技師長 梅戸 克之

新潟地区会の皆様、はじめまして。このたび4月1日付で、信州上田医療センターよりさいがた医療センターに赴任してまいりました梅戸克之と申します。はじめて新潟地区会へお世話になることとなり、また中村前会長から引き継ぎ、新潟地区会の会長を務めることになりました。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、会員の皆様のご協力を賜りながら新潟地区会への取組を進め、及ばずながら尽力させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私は秋田（鹿角市）の出身です。気づきましたら秋田以外に長く住んでおり、二十数年前の異動により、ひょんなことから長野（上田市）が本拠地となりました。今回、はじめての新潟（犀潟）生活、4年ぶり2度目の単身赴任となりますが、前施設の“犀潟”経験者数名が口を揃え、年中曇天、三日と晴れない、夏は湿度が高くとても暑い、冬は風が強くととても寒い、降雪や除雪も半端ないと、“犀潟ディスリ”をさんざん聞かされてきました。しかし、他の県にはない魅力的で素晴らしいところが必ずあるはずなので、「グルメ」や「観光スポット」の探索、犀潟の気候にも順応し、犀潟での単身生活が有意義な経験になればと考えています。

新型コロナウイルス感染症の終息には至っていませんが、行動制限が緩和され、昨年の新潟地区会は、レクリエーション活動や集合型で地区会が開催されています。今年もレクリエーション活動、集合型の地区会を開催し、会員の皆様と交流を深められることを願っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



NH0新潟病院 臨床検査技師長 岩崎 聖二

令和6年4月1日付で相模原病院より昇任で参りました岩崎聖二と申します。これまで国立療養所松戸病院、国立がん研究センター東病院、千葉医療センター、前施設と関東圏内をめぐっていました。千葉県出身なので、新潟で働くのも生活するのも初めてです。また、多くの方は初めてお目にかかると思います。新潟病院は神経・筋疾患、重症心身障害やリハビリなどの分野で、地域における専門施設としての役割を担っています。検査技師になってから、多くの期間をがん医療と急性期医療に携わってきた私には、慢性期施設での役割を模索しているところです。幸いにも検査室のメンバーは仲が良く、頼もしい仲間と過ごすこの時間を大事にしたいと思っています。私的には相模原から続く単身赴任生活が延長し、家計にはかなり辛いところです。料理好きの私には食の不安はなく、ご当地の新鮮な魚介を使って究極の一人飯を作ろうと思っていましたが、品揃えは千葉と変わらず普通。ちょっと残念です。また、いろいろなアウトドア遊びが趣味のため、とりあえず米山で登ってみるかと思っています。陸海空と外遊びの守備範囲は広いので機会がありましたら是非、お誘いください。コロナ感染症に対して、非常に神経質な病院なので地区会の皆様との交流はなかなか難しいかもしれませんが、楽しめる日が来るまで力を合わせて頑張っていきます。これからどうぞよろしくお願いいたします。



NHO西新潟中央病院 副臨床検査技師長 佐藤 裕子

この度4月1日付けで村山医療センターから赴任しました佐藤裕子です。西新潟中央病院は新人時代に勤務していましたが、病棟が新しくなっており、4月1日そうそうに迷子になってしまいました。また駅や街並みも20年以上の歳月で大きく様変わりしていました。私の出身が、海なし県の埼玉県のため、毎朝、宿舎から海を眺めるひと時を過ごしています。また海に沈む夕日は絶景です。生活面では2度目と言う事で、少し慣れてきました。業務面は、川上技師長のご指導のもと、副技師長業務と、久しぶりに関わっている病理、細胞診に奮闘中です。どちらも勉強中となりましたが、初心を忘れずに頑張ろうと思っています。話は変わりますが、昨年5月にコロナ感染症が、5類に移行され1年が経過しましたが、学会等も徐々に集合型に戻りつつある中、西新潟中央病院でも歓迎会を開いていただきとても嬉しく思っていました。2度目の新潟は、海、海鮮、日本酒、お米、と十分に満喫しようと思っています。また、冬のウインタースポーツも復活しようかと考えていますが、それまでに体力と身体づくりをしようかと考えています。新人時代は、2～3日に1回ペースで、ナイターのスキー場に誘って頂き、スノーボードに行っていました。交流会、学会等で皆様とお会いできることを楽しみにしております。よろしくお願い致します。



NHO西新潟中央病院 主任臨床検査技師 假屋 敦

4月1日付で西新潟中央病院に生理検査主任として着任いたしました、假屋敦と申します。どうぞよろしくお願い致します。西新潟中央病院は8年前にてんかん研修会に参加したことがあり、とてもお世話になった施設です。今回、自分がてんかん研修会を開催する施設のスタッフになるとは思っていませんでした。着任してまだ日が浅く、生理検査業務も約7年ぶりなので色々戸惑いながら、思い出しながら業務を行っている日々です。神経生理検査に特化した施設なので、脳波やそれに関連した検査が幅広く行われており、1日も早く仕事に慣れるように諸先輩方から教えていただき頑張っております。私事になりますが、新潟に来て驚いたことは、全くと言って良いほど花粉症がないことです。毎年この時期は重度の花粉尘でかなり大変な思いをしていたのですが、新潟に来てからは毎日とても快適な生活が送れています。また住んでいる宿舎からはほんの少しですが、海が見えることに感動しました。まだ、浜辺までは行ってないので、夏には行ってみたいと思います。そして魚介類がとても美味しいです。そこまで料理は得意ではありませんが、これを機に色々挑戦してみたいと思っています。最後になりましたが、不慣れな点もあり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



NHO新潟病院

主任臨床検査技師 水越 寛

西埼玉中央病院より配置換えで来ました水越寛（みずこし ひろし）と申します。新潟の地に足を踏み入れるのは初めてでして、お米はいつもと、どのくらい味が違うのかとか、美味しい魚食べながらお酒呑みたいとか飲み食いの事ばかり考えてました。

でも初めての単身赴任ということもあり、正直なところ東京にいる家族の事に関する不安や心配が大きくよくテレビ電話等しています。子供の機嫌はコロコロ変わるものでいっぱい話してくれる日もあれば、今日は顔見たくないとかあっさり電話を切られることもあり無念に悲しみだけが重くのしかかる日もあります。

水戸医療センターで常勤として採用された際に一人暮らしを経験していた事もあり、とりあえずのところ私生活も少しずつ慣れて落ち着いてきました。その頃は掃除洗濯をめんどくさがって溜め込んでいたり、自炊はほぼせずセブンイレブンの弁当と好きなポテトチップス、揚げ鳥を追加したり好きなラーメン屋で夜食を済ますなど健康とは無縁の生活をしてました。今となっては割と自炊して健康にもそこそこ気を遣い、家事をやることに対しても抵抗がなくなったり、これが年齢を重ねるってことなのか、それとも家庭を持ったことで色々と考え方も変わったのかなあと自分でも不思議に感じています。

新採用者挨拶



NHOさいがた医療センター

笠井 美紀

令和6年4月1日付けでさいがた医療センターに入職いたしました、笠井美紀と申します。臨床検査技師として国立病院機構で働けること、また、出身である新潟県で働けること大変嬉しく思っております。大学時代は授業の半分以上がコロナの影響でリモート授業となり、ほんとうにこれで臨床検査技師になれるのか不安がありましたが、国家試験に合格することができほっとしております。

私の出身地は新潟県ですが、新潟市の出身で大学まで市内の学校に通っており、これまで1人暮らしの経験がありませんでした。なので、この4月から1人暮らしを始めることと社会人になることとても不安でしたが、さいがた医療センターの検査技師の皆さんがやさしく丁寧に指導してくださるので、安心して働くことができます。臨床検査技師としてまずは日々のルーチン業務を覚え、1人でできる検査を増やしていき、様々な知識を身につけていきたいです。その後は、興味のある分野である生理検査に携わっていけるよう頑張っていきたいです。

これから新潟地区会でたくさんの先輩とお会いできることとても楽しみにしております。まだまだ未熟で至らない点がありご迷惑をおかけしますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



NHO西新潟中央病院

横山 拓成

今年度から新採用になりました、横山 拓成です。私は北海道の帯広市出身で高校を卒業後、埼玉県の専門学校に入学し無事卒業することができました。趣味はサッカーで、小学校から高校までずっとサッカー一筋で生きてきました。今後もサッカーは続けたいと思っています。

特技は何時間でも眠れることです。休みの日はほとんど家で寝ています。さすがに休みの日なのにずっと家で寝ているだけでは勿体無いと最近思い、初めての車を買おうと思います。新潟でも車がないとなかなか行動するのが難しいというところや、その他にも街並みだったり雪が降ったりなど地元にとっても似ているところが多いです。まだ2ヶ月ほどしか新潟で生活していないのですが、周りの人にも恵まれてもう生活には慣れました。

仕事では先輩方に迷惑しかかけていませんが、一人前の技師として認めてもらえるように毎日努力しています。学生の際は寝坊が多かったので、社会人としても人としても基本的なところからしっかりしていこうと思います。今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

定年退職者挨拶



NHOさいがた医療センター 中村 茂

関信支部新潟地区会の皆様には益々のご清祥のことお喜び申し上げます。

このたび3月31日付をもちまして、定年退職となり誌面をお借りしてご挨拶させていただきます。

ご指導くださった先輩方が一人また一人と退職を迎えられ、ここ数年は「自分もうすぐだな」と思いつつも、気持ちだけは若いつもりでおりましたが現実には勝てずこの原稿を書かせていただき日がついに来てしまいました。

思い起こせば大学を卒業後、生まれ育った神奈川県の間瀬病院に就職し、縁あって長野病院（移譲）に賃金職員として採用され、西群馬病院（現、渋川医療センター）、東京医療センター、沼田病院、村山医療センター、さいがた医療センターと7施設でお世話になり、それぞれ楽しい思い、大変な思い、そして時にはつらい思いもありましたが今となっては、いい思い出です。今後は、さいがた医療センターで一兵卒として初心に戻り臨床検査を通し地域貢献に役立てればと思っています。また、私事で恐縮ですが、家内が新潟の出身で長男も県内の大学にお世話になったこともあり、私にとって新潟は第二の故郷と思っています。

以前から家内も時間ができれば上越市に遊びに来て故郷を満喫してますので、完全リタイアまでの時間を仕事にプライベートに充実していきたいと思っています。

最後になりますが、関信支部新潟地区会の発展と皆様のご多幸を祈念して退職の挨拶とさせていただきます。長い間ありがとうございました。



NHO新潟病院 柳田 光利

新潟地区会には平成10年4月から26年間お世話になりました。コロナ禍の影響もあり、ここ数年は皆様にお会いする機会が少なくなりましたが、最後にボウリング大会でお会いでき、嬉しく思いました。

地区会活動では色々な交流会に参加させて頂きましたが、特に思い出に残っている事は、弥彦山に上り、その後温泉に浸かり、良く冷えたビールの味は格別だった事です。このような交流会は、親睦を深める良い機会でした。

また、私は「朱鷺っと」で、恒例となった「年頭の一言」で決めていた事がありました。それは、毎年英語で一言ということでした。他人からみれば、「恰好つけている」と思われたかもしれませんが、その意図は二点ありました。一点目は少しでも英語が上達することでした。英語が苦手な私は、論文のsummaryを書く上でとても苦労しました。また、趣味として洋楽を聞くことが好きな私は、「聞いただけで曲の意味が分かったらどんなにいいだろう」といつも思っていました。二点目は少しshyな性格な私は、年頭の一言を英語のことわざで比喩的に表現したかったことです。英語独特な言い回しもあり、勉強になりました。

4月からは、再雇用させて頂き、しばらく新潟病院で勤務致します。皆様にお会いする機会もあるかと思いますので、宜しくお願い致します。

最後に、新潟地区会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、定年の挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

地区会交流会

会員の親睦を一層深めるため、今年もボウリング大会を下記のとおり開催する運びとなりました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、後日改めてお知らせいたします。

日 時：令和6年7月6日（土）

場 所：ポップボウル 柏崎



今後の活動予定



- ◆地区会交流会 : 令和6年7月6日 (土)
- ◆「朱鷺っと」第102号 : 令和6年10月発行予定
- ◆地区会定期総会・研修会 : 令和6年11月23日 (土)

編集後記

第101号の「朱鷺っと」は、7名の新会員、4名の転出者、2名の定年退職者の挨拶を掲載させていただきました。作成にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

さて、あっという間に6月ですね。もうすでに暑い日々が続きますが、まだまだこれからが夏本番。

「曇天」の国、新潟では、唯一の晴れの期間である夏のシーズンはかなり貴重なものです。長い冬にどんよりしている新潟人は、なにより“晴れ”を！夏を！楽しみにしています！？

会員の皆様におかれましても、体調管理を心がけ、熱中症に注意し（健康第一です）、貴重な晴れの期間ですので、夏のシーズンを思いっきり楽しみましょう！（S.N）

新潟地区会事務局

NHOさいがた医療センター 臨床検査科内

T E L : 025-534-3131 (内線 : 2202)